

科目名	社会福祉演習Ⅱ Q					単位	2.0
担当教員	鶴田 禎人						
授業形態	演習	開講期間	後期	配当年次	3	授業番号	4255

●授業のテーマ

生活問題の把握と解決策の提起

●到達目標

現代日本におけるさまざまな生活問題の現状を理解するとともに、その解決策を自ら提起できることを目標とする。

●学習内容(授業概要)

貧困、差別、孤独、災害などさまざまな生活問題の現状を資料、体験、調査などから把握し、その解決策を自ら考え政策的に提起する。

政策提起については、適宜、学会や研究会等で報告し、社会還元を図る。

ゼミ生同士や教員とのディスカッション、報告を含むグループワークを行う中で、社会人にとって不可欠な自発性、協調性、コミュニケーション力、プレゼンテーション力等を涵養する。

●学習内容(授業計画)

≪前期≫

1. オリエンテーション
2. グループワーク①
3. グループワーク②
4. グループワーク③
5. グループワーク④
6. グループワーク⑤
7. グループワーク⑥
8. プレゼンと討議
9. グループワーク⑦
10. グループワーク⑧
11. グループワーク⑨
12. グループワーク⑩
13. グループワーク⑪
14. グループワーク⑫
15. プレゼン討論、まとめ

●準備学習・事後学習の内容

講義内で随時指示する。

●成績評価方法・基準

グループワークへの参加 70%、出席 30%

●テキスト（必携）

特に指定せず、必要な時は講義内で指示する。

●参考文献／その他

講義内で適宜指示する

●履修上の注意

グループワークに積極的に参加すること